

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	介護人材確保支援事業			会計	款	項目	大	小
政策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	介護支援課				
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	菊池 義博				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内の介護施設等で就労している方	意図	介護職員の育成と介護施設等への就労を支援し、介護人材の確保及び定着を図る。
事業内容	介護職員初任者研修又は介護福祉士実務者研修を受講し、市内の介護保険施設等に3か月以上就労した者に対し、研修費用の一部を助成する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成28年6月1日から、千葉県介護人材確保事業補助金を活用し事業を開始した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	介護職員初任者研修費助成			2	件	↑↑↑
②	介護福祉士実務者研修費助成			15	件	↑↑↑	
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
平成28年度から事業を開始し、市ホームページ、広報ながれやま2回、事業所集団指導で周知を行った。

事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)			2,183,520
事業費(b)(円)			810,520
うち一般財源			
職員給与費(c)(円)			1,373,000
人役・職員(人)			0.20
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	新規事務事業により記載なし	③取組の課題	制度の周知を行い、広く市民に利用してもらおう。
②今年度(H28)に実施した取組	新規事務事業により記載なし	④今後の改善計画	事業所への周知も行き、雇用主側にも制度を理解してもらい、助成件数を向上させる。